

九月十一日

〔盲人并諸取計盲人〕盲人御仕置例

文化十四年御渡

堺奉行伺

十四

一無宿次兵衛偽之往來手形を以、村送りに相成候一件、

無宿 次兵衛

右のもの儀、旅行中、病氣發行倒候節のため、往來手形所持いたし候へば、可然旨勘太郎申聞候
迎、同人相頼、宇兵衛認候往來手形ニ、勘太郎所持之印形を、押相渡候を持參、西國四國順拜之上、
肥後國ニ而行倒候節、偽之居所申聞、長承寺村迄村送ニ相成罷越候段、不届ニ付、泉州拂可申付
哉之段可奉伺ものと奉存候得共、盲人之儀、其上親族等も無御座候間、長吏共江引渡、様々徘徊
爲致間敷、

此儀去ル酉年、根岸肥前守伺之上御仕置申付候、日光御門主家來坂大學、悴坂金吾儀親類い
つ、讓地面之儀ニ付、同人後見新七より、父大學并坂昌永定右衛門新七と、水茶屋并此もの妾
を差置候別宅ニ而、度々會合いたし候段、大學及承、嚴敷叱り、他行被差免申間敷と存、右出入
ニ事寄町方組のものより呼ニ取越候趣ニ手紙之下書認、小もの三平ニ申合、十右衛門ニ認
貰、大學を欺候始末、不届ニ付、江戸拂申付候例ニ見合、往來手形取拵之儀、發迄者不致候得共、
現在相違之往來手形持歩行、身分を偽り候上者、於事實同様之儀、江戸拂者堺兩郷拂ニ相當
り候段ニ付、堺兩郷拂ニ而相當可仕處、盲人之儀故、無宿に候とも、座法之通可申付旨申渡、其
筋江引渡候方可然間、非人乞食之類ニ無之、無宿盲人不届有之もの、諸奉行所并遠國城下陣
屋等ニ而糺之上、座法之通可申付旨申渡、其所に若檢按勾當不罷在候へば、最寄在名以上座